



# 学校だより

—令和6年3月号—

大田区立入新井第四小学校

校長 窪寺 雄一郎

中央 3-5-8 Tel 3773-3981

<https://www.ota-school.ed.jp/iriaraidai4-es/>

## 一年を振り返って

校長 窪寺雄一郎

校庭の梅もきれいに咲きそろい、汗ばむような日もあったりして一気に春が訪れる気がいたします。

先日、6年生を送る会がありました。下学年が6年生に感謝の気持ちを伝える会です。4・5年生の代表委員が司会進行を行い、6年生にまつわるクイズ（好きな給食、6年生の印象等）を準備して会場を盛り上げます。次に各学年がメッセージや合奏、歌やダンスを披露し、時には「6年生も一緒に…」と誘ってダンスや踊りをして楽しい時間となりました。6年生からお礼の合奏「カイト」が披露され「さすが6年生」という雰囲気の後、全員で「明日へつなぐもの」を合唱しました。体育館いっぱいに響き渡る子どもたちの歌声に目頭が熱くなりました。一年間の子どもたちの成長を感じ取れる素敵な会となりました。

さて、3月に入り登校する日は、あと16日です。学年最後のこの時期に、子どもたち一人一人が、自分の成長を確かめられるように働きかけていきたいと思えます。子どもたちの意識調査結果には、肯定的評価が多く見られます。「めあてをもって学習している…82%」

「学習の準備を進んでできる…80%」「よい話の聞き方ができる…82%」「学校のきまりを守っている…89%」

「当番や係の仕事をしっかりやっている…96%」「親切にしたり助け合ったりしている…90%」「挨拶をしている…85%」「チャイムを守っている…94%」「タブレット使って学習できる…91%」「体を動かすことは楽しい…93%」このように子どもは自分の成長を捉えています。このほかにも、いつもではないけれどできるようになってきたことや考えられるようになったことなど心の成長も認めることもできます。子どもたちの成長を感じ取れる機会に出会うと、つい微笑んでしまいます。

ご家庭でもお子さんの成長に気づかれていると思えます。当たり前と流してしまったり、まだ十分でないに至っていない部分に目を向けたりせずに、成長した姿や頑張ってきている行動に視点を当て、お子さんに言葉で伝えてあげてください。親に認められた言葉、親が自分を見ていてくれていると感じた言葉に子どもは安心し、勇気づけられ、自信を付けていくものです。そんな心地よさを感じさせながら進級させたいと思えます。

保護者の皆様、地域の皆様、一年間ご支援、ご協力ありがとうございました。

## 3月の生活目標

『ろうかをしずかに歩きましょう。』

日	曜	3月行事予定
1	金	特別時程 5時間授業(2~5年) 感謝の会(6年)
2	土	
3	日	
4	月	委員会
5	火	
6	水	
7	木	安全指導
8	金	特別時程
9	土	土曜授業 補習 認知症を学ぶ授業(6年) キッズアンサンブルさよならコンサート
10	日	
11	月	
12	火	
13	水	
14	木	特別時程
15	金	平日補習(3,5年)
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	
20	水	春分の日
21	木	午前授業(1~4年) 給食終
22	金	卒業式
23	土	
24	日	
25	月	修了式
26	火	春季休業日始
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	

### ◆◆◆学校自己評価について◆◆◆

今年度の教育活動の取組、成果と課題をまとめた「自己評価報告書」をホームページに掲載いたします。今後も更なる教育活動の充実・発展に努めて参ります。

### 子どもたちの様子(1年)

生活科の学習で、新1年生交流会を行いました。交流会に向けて、クイズを考えたり、メダルを作ったり、一生懸命準備しました。本番の「入四ディズニーダンス」で、ジャンボリミッキーが流れたときには新1年生は歌を歌い、リズムに合わせて楽しんでいる姿が見られました。交流会の終わりには、1年生からメダルのプレゼントを送りました。メダルには、1年生からのメッセージが書いてあります。受け取った新1年生はとてうれしそうに笑顔浮かべ「早く1年生になりたいね。」と話していました。新1年生約70名の前で堂々と話し、最後までやり遂げられ、成長を感じました。



### 6年生を送る会

2月21日(水)1・2時間目、体育館で6年生を送る会を行いました。4、5年生の代表委員の司会のもと、1年～5年生がとてもお世話になった6年生に感謝の気持ちを込めて発表しました。6年生は、かわいい下級生の発表に大きな拍手をしたり、一緒に踊ったりして楽しい時間を過ごしました。

最後に6年生からお礼の発表として『カイト』を合奏しました。堂々と演奏する姿は最高学年として、とて立派でした。



### 研究より

#### 今年度研究主題

『基礎基本を身に付け、学び合う子どもたちの育成』  
～教えて考えさせる算数の授業実践を通して～  
児童の実態から、基礎的な計算問題が正確にできる子の育成を目指して、算数で実践してきました。

毎時間の授業の中で、教師からの学習のポイントを分かりやすく提示することに重きをおいて取り組みました。また、子どもたち同士で計算の仕方を伝える場面では、一生懸命説明する姿が見られました。

1年間の研究成果と課題について検証し、子どもたちの学力が向上するよう研究を進めていきたいと思えます。



～入四ラン～



朝運動して、やる気 UP・集中力 UP!!

